

麻しん風しん混合（MR）

麻しんウイルス及び風しんウイルスを弱毒化してつくられたワクチンです。

★病気の説明

【麻しん】

麻しんは麻しんウイルスの空気感染によっておこり、感染力が強く予防接種を受けないと多くの方がかかる病気です。麻しんにかかると 39～40℃の高熱と発しんがみられ、ときに肺炎・中耳炎・気管支炎・脳炎などの合併症を併発します。麻しんにかかった方は先進国でも数千人に1人の割合で死亡するといわれています。

【風しん】

風しんは風しんウイルスの飛沫感染によっておこり、発しん、発熱、首や耳の後ろのリンパ節がはれることを主な症状とする病気です。風しんにかかると、ときに関節痛・血小板減少性紫斑病・脳炎などの合併症を併発することがあります。

★予防接種の受け方

- ・接種対象年齢：Ⅰ期…1歳以上2歳未満
Ⅱ期…5歳以上7歳未満
(小学校就学の始期に達する日の1年前の日から
当該始期に達する前日まで)
- ・接種する回数：Ⅰ期…1回
Ⅱ期…1回

出典（病気の説明）：よぼうせつしゅのはなし(2024年)抜粋 日本ワクチン産業協会

